



愛知大学法科大学院 公開シンポジウム



基調講演テーマ

"Constitutional Pathways to Gender Justice: Learning from U.S. and Japanese Marriage Equality Cases in Nagoya and Hawai'i"



「ジェンダー公正への憲法上の道筋：

名古屋とハワイ州における同性婚判決から学ぶ」

通訳
あり

○講師/ ブランドン・比嘉(Dr. Brandon Marc T. Higa) 氏

ハワイ大学ウィリアム・S・リチャードソン・スクール・オブ・ロー講師
法学博士

9/25 (木) 15:00～17:00

○場所/愛知大学 車道キャンパス K1001 教室

申込不要
参加無料



右がブランドン比嘉氏、左はジョシュ・グリーン ハワイ州知事



◆シンポジウム式次第

- 1 主催者あいさつ
- 2 基調講演

University of Hawaii, William S. Richardson School of Law 講師
Dr. Brandon Marc Takashi Higa (ブランドン・比嘉) 氏

「ジェンダー公正への憲法上の道筋：名古屋とハワイ州における同性婚判決から学ぶ」

- 3 報告 (1)東海地域の活動の今 (NPO 法人 ASTA：松岡成子 氏)
(2)結婚の自由をすべての人に訴訟 (愛知弁護士：水谷陽子 氏)
- 4 質疑とセッション



UNIVERSITY of HAWAII at MĀNOA
WILLIAM S. RICHARDSON
SCHOOL OF LAW

お問い合わせ先



TEL 052-937-8115

主催／愛知大学法科大学院

名古屋市東区筒井二丁目 10-31

<https://www.aichi-u.ac.jp/lawschool/>

Email: ls-info@ml.aichi-u.ac.jp

後援：科学研究費補助金 23K11677 (基盤 C)



地下鉄「車道」
駅 1 番出口から
徒歩 2 分

ご来場の際は、
公共交通機関を
ご利用くださ
い。

科研費
KAKENHI

愛知大学
AICHI UNIVERSITY